

東京都個人タクシー協会 会報

乗って安心個人タクシー



平成23年
1月号



「お客様の信頼を得るには“安心・安全”が必要」と言う石橋東京主管支所長

た。ありま
いさつが
長からあ
忠義支部
部の木村
会関東支
クシー協
国個人タ
団法人全
所長、社

講習に先立って、同機構の石橋廣東京主管支所長、参加者は交通事故の現況、事故の要因とその対策、事故防止の対策・事例、そして諸施策等の講習を通して、事故防止に関する実践的な専門知識を身につけました。また、講習に先立って、同機構の石橋廣東京主管支

ます。当日、参加者は交通事故の現況、事故の要因とその対策、事故防止の対策・事例、そして諸施策等の講習を通して、事故防止に関する実践的な専門知識を身につけました。また、講習に先立って、同機構の石橋廣東京主管支

事故防止のための知識を習得

今年度は、平成20年度に認定された安全運行指導員の更新年度（2年任期）。独立行政法人自動車事故対策機構の東京主管支所が主催する「運転管理者等一般講習」を受講して修了した事業者が、全国個人タクシー協会から向こう2年間の安全運行指導員の認定を受けます。

安全・安心こそが業界存続の条件

「平成22年度運行管理者等一般講習会」を実施

あいさつ

明日からのご指導に期待

石橋東京主管支所長

関東地区では人身事故件数、死者数が大幅に減少しております。しかし事業用車両に関しては、大きく改善されたとは言えず、むしろ飲酒運転やひき逃げ、無免許運転等の悪質な法令違反が後を絶ちません。タクシーに限っては、昨年1月から昨年11月15日まで、関東管内でひき逃げ4件、酒気帯び運転5件、無免許運転は7件も発生しております。

個人タクシー業界は、いわゆるタクシー新法の施行に伴って、業界を挙げて構造改革に取り組んでいると聞いております。個人タクシーが利用者の信頼を得て存続していくには、安心・安全が絶対条件。現在の状況を改めて認識し、明日から引き続き事業者の皆さんへのご指導にご尽力いただけるように期待をしております。

業界の信頼性向上に貢献を

木村支部長

事業用自動車の事故率の減少は緩やかで、安全に対する社会の信頼が崩れかねない状況と言えます。この講習によって、安全への意識を再確認すると共に安全マネジメントへの理解を深め、個人タクシーの安全に対する社会的信頼性の向上に貢献していただくようお願いいたします。

一方、東京では特定事業計画の一環である「短距離客歓迎キャンペーン」のステッカーを貼らない事業者が多く、また個人タクシーは優良乗り場を活用していないと、行政から指摘を受けています。業界がこの難局に一丸となって取り組んでいく姿勢を社会に示す為にも、本日の講習を最後まで受講し、身に付けた知識を活かしていただくことを願っています。

都内個人タクシーの現況（平成22年12月1日現在）

許可事業者数 17,005名（前月比-53名）
（特別区、武三16,523名 北多摩189名 南多摩293名）
傘下事業者数 16,804名（前月比-52名）
（特別区、武三16,325名 北多摩189名 南多摩290名）

皆の力で安全な交通社会を！

「飲酒運転させないTOKYOキャンペーンイベント」を開催

忘年会等で飲酒の機会が増えるこの時期、飲酒運転の多発が懸念されることから、警視庁と東京都では、関係団体・機関と協力して「飲酒運転させないTOKYOキャンペーン」を12月10日から16日まで展開します。それらに先立ち12月1日(水)JR新橋駅S.L広場で同キャンペーンのイベントが開催されました。

「TOKYO交通安全キャンペーン」の初日に飲酒運転根絶を訴える

イベントのあった12月1日は、東京都が独自に実施する「TOKYO交通安全キャンペーン」(12月1日「水」～7日「火」)の初日にも当たります。当日は、司会者の「飲酒運転は決して他人事ではありません」というオープニングの呼びかけに続き、警視庁の鈴木交通部長の開



開会あいさつで飲酒運転撲滅を訴える鈴木交通部長

会あいさつで幕を開けました。

ゲストは俳優の梅宮辰夫さん。自ら焼肉店を経営し、お酒を提供する立場にある梅宮さんは「宴会



JR新橋駅前でチャリンを配る三村副会長

等の時は、絶対にお酒を口にしないハンドルキーパーを決めることが大事」と訴え、主催者とともにチャリン配りに参加して飲酒運転根絶をアピール。イベントを大いに盛り上げました。

安全な交通社会に向けて 飲酒運転させない風土を

■鈴木交通部長あいさつ

昨年12月1日現在、都内の交通事故死者は187名。一昨年は1年間で205名でした。私たちは、昨年より少しでも死者を減らそうと努力していますが、一方で、飲酒運転による悲惨な交通事故が、全国各地で後を絶ちません。それを受けて飲酒運転に対する罰則が強化されるとともに、社会全体に「飲酒運転を無くさなければいけない」という機運も高まってきました。しかし昨年は一昨年と比べて、都内での飲酒運転が原因の死亡事故が7件ある等、飲酒運転をなかなか根絶できないのが実情です。

12月は飲酒の機会が増えます。飲酒運転の責任は、ドライバーだけにあるものではありません。ドライバーに酒を提供する人、車を提供する人、一緒に酒を飲む人、飲酒運転と分かっているながら同じ車に乗る人。私たちは、そういう方々にも徹底した取り締まりを実施するため、できるだけ多くの警察官を交差点に配置し、街頭活動を強化してまいります。

皆さんも是非、ご家庭から、また職場から、飲酒運転をさせない事を当然の事として声を上げていただきたい。そして、社会全体の力で安全な交通社会を築き上げるために、ご支援とご協力をお願いいたします。

マスターズ制度参加状況 (平成22年12月1日現在)

	ひとつ星	ふたつ星	マスター	合計	事業者数	制度参加率
東京都	3,207	4,549	5,962 (1,765)	13,718	16,856	81.4%
前期	2,269	3,940	5,220	11,429	17,283	66.1%
増減	938	609	742	2,289	▲427	15.3%

※1 増減は前期(平成21年12月1日)との対比で▲は減少を表します。
 ※2 マスターの()内は5回以上更新した人数です。

【各称号認定状況】

(平成22年1月1日から平成22年12月1日まで)

	ひとつ星		ふたつ星	マスター	
	新規参入者	既存事業者		認定	更新
対象者	(514)		(4,075)	(3,938)	(5,216)
認定者	504	2,377	3,581	2,061	3,901
認定率	(98.1%)		(87.9%)	(52.3%)	(74.8%)
再認定者		2,151	970		
合計	5,032		4,551	5,962	

マスターズ制度参加率の推移 (%)

	21年6月	21年12月	22年6月	22年10月	22年11月	22年12月
東個協	74.2	81.5	90.0	91.1	91.2	91.4
都営協	38.1	42.0	53.5	61.5	64.5	65.8
多摩個連	26.3	51.8	61.3	63.3	70.7	71.1
全個人	44.9	59.0	75.6	76.2	76.2	77.1
合計	59.8	66.1	75.8	79.4	80.8	81.4

マスターズ制度参加状況

「タクシー業界との交通事故防止会議」 安全運転と 法令遵守の徹底を

12月2日(木)の13時30分から、警視庁で「タクシー業界との交通事故防止会議」が行われました。冒頭、檜垣交通総務課長があいさつに立ち「都内の交通事故は件数・死者数ともに1昨年より減少しています。中でもタクシーが第一当事者となる死亡事故は、昨年12月1日現在で2件と、一昨年に比べて5件減少。タクシー関与の人身事故は、200件以上も減少しています。



安全運転の徹底、マナー・モラルの向上をお願いする檜垣交通総務課長

しかし個別的には、ひき逃げ、酒気帯びなどの悪質な事案もあり、引き続き法令遵守に向けて努力していただきたい。皆さまにも事業所や現場の方々に対して交通安全指導の徹底と、マナー・モラルの向上に向けた取り組みをお願いいたします」と述べられました。

続いて交通総務課交通安全担当浅野管理官より「交通事故発生情勢及びハイヤー・タクシー関与の交通事故について」、駐車対策課駐車取締担当太田管理官より「深夜の客待ちタクシーの駐車取り締まりについて」の報告があり、当協会からは安全対策委員会の小竹副委員長が、安全管理規程に基づく事故件数の対前年比10%削減の取り組みや年末の街頭指導計画等について説明したの続き、日個連東京都交通共済協同組合の太田理事長、東京都個人タクシー交通共済協同組合の大山理事長より、最近の交通事故発生状況及び交通共済の事故防止活動についての取り組みが報告され、情報の共有化が図られました。

平成22年12月1日更新 許可期限1年連続者について 安全第一、法令順守の営業を

平成22年12月1日更新分の許可期限1年連続更新者の集計が行われました。今回の集計では3回連続が43名、4回連続が13名、さらに5回連続が2名も出ています。ま

た、期限更新者3663名のうち、939名(25.6%)が特別研修対象となりました。この事態を重く受け止め、より一層安全運転を心掛けてください。

更新日	更新者数	許可期限1年				
		1回目	2回連続	3回連続	4回連続	5回連続
H17.6.1	1,814	351	77	14	4	
率	24.6%	19.3%	4.2%	0.8%	0.2%	
H18.6.1	3,208	735	71	20	3	0
率	25.8%	22.9%	2.2%	0.6%	0.1%	0.0%
H19.6.1	2,947	526	147	18	2	0
率	23.5%	17.8%	5.0%	0.6%	0.1%	0.0%
H20.6.1	2,282	452	112	34	6	0
率	26.5%	19.8%	4.9%	1.5%	0.3%	0.0%
H21.6.1	2,337	456	112	22	9	1
率	25.7%	19.5%	4.8%	0.9%	0.4%	0.0%
H22.6.1	2,282	467	115	33	10	2
率	27.5%	20.0%	4.9%	1.4%	0.4%	0.1%

更新日	更新者数	許可期限1年				
		1回目	2回連続	3回連続	4回連続	5回連続
H17.12.1	2,486	404	122	26	9	
率	22.6%	16.3%	4.9%	1.0%	0.4%	
H18.12.1	3,925	841	116	36	10	0
率	25.6%	21.4%	3.0%	0.9%	0.3%	0.0%
H19.12.1	3,893	753	197	39	13	1
率	25.8%	19.3%	5.1%	1.0%	0.3%	0.0%
H20.12.1	3,338	608	195	61	11	2
率	26.3%	18.2%	5.8%	1.8%	0.3%	0.1%
H21.12.1	3,707	745	148	54	19	2
率	26.1%	20.1%	4.0%	1.5%	0.5%	0.1%
H22.12.1	3,663	706	191	43	13	2
率	26.1%	19.3%	5.2%	1.2%	0.4%	0.1%

※年令の理由のみにより1年となった者を除く。

シートベルトの着用を呼び掛け

12月16日(木)、東京駅と新宿駅で、シートベルト着用状況調査と交通事故防止の呼び掛け活動が行われました。協会からは、安全対策委員会の小竹副委員長をはじめ5名の委員が参加。シートベルトの正しい着用を呼びかけるとともに、事故防止を訴えました。

訃報

氏名	所属団体	享年	病名
木本英二さん	(東個協・足立第二)	69歳	脳梗塞
越後谷取さん	(東個協・板橋第二)	58歳	肺癌
平瀬重男さん	(東個協・品川第二)	77歳	心不全
田村幸治さん	(東個協・世田谷)	58歳	不明
花房勝洋さん	(東個協・墨東)	67歳	心不全
白井栄次さん	(都営協・城北)	54歳	心筋梗塞
辰野澄夫さん	(都営協・新中野)	55歳	すい臓癌
徳重一郎さん	(都営協・浮間)	61歳	肝細胞癌
伊藤豪将さん	(都営協・事業団)	60歳	肺癌

ご冥福を心よりお祈り申し上げます

年末街頭指導報告

新橋・銀座地区等で、延べ48日間実施される

運用ルールの徹底を

日時 平成22年12月2日(木)
午後9時30分から翌午前1時まで
指導班 第5指導班・計5名

銀座1号優良乗り場では、タクシープールから乗り場に向かう途中、お客様に乗車を申し込まれても断ってしまう乗務員が散見され、その都度「乗り場に向かう途中でも、乗車の申し込みを断ることはできません」と指導を行った。

その後、新橋駅銀座口の空車タクシー進入禁止場所の吉野家前と、新橋駅銀座口前の2カ所で指導を行うが、進入しようとする車両は沢山あったものの、私達の姿を見て進入を諦めて通過をしていった。
気付いた事は、タクシー乗り場が分からないでいるお客様が多く見受けられたため、何らかの周知方法が必要だと感じた。

(志摩和彦班長)

不適正車両はビデオ撮影

日時 平成22年12月10日(金)
午後9時30分から翌午前1時まで
指導班 第10指導班・計5名

銀座1号乗り場の指導は、タクシーセンター指導員と協力して実施したが、

蓬来橋より銀座8丁目交差点まで待機車両はほとんどなかった。

新橋駅銀座口バス停前と新橋駅銀座口吉野家前で監視・指導を行ったが、空車車両が法人・個人合わせて数台が見受けられたので、ビデオカメラによる撮影を行った。

高速土橋入口付近で乗車するお客様を見込んで待機しようとする車両に対し、指導を行った。

(野田末男班長)

健康管理促進ポスター

健康診断の全員受診を目指します。



東京ぐるり 支部紹介 第29回

東部個人タクシー事業協同組合 (所在地:江東区扇橋)

横のつながりを求めて 親睦の機会を多数企画

支部員は現在199名。約45年の歴史の中で、何度か枝分かれを繰り返して、地域に拠点を広げてきた本家のような支部です。一昨年6月に就任した浅野理事長は「個人タクシーは孤独な仕事。横のつながりを強めて、少しでも楽しく働けるように」という思いを「友和」の2文字に込めました。それを実践しているのが支部の最大の特徴です。

組合主催の新年会や旅行のほかに、「東部友の会」を立ち上げて、春は花見、夏はボウリング大会、秋は旅行と、1年を通して盛りだくさんのイベントを企画。新年会では民謡クラブの人がのどを披露すれば、舞踊、三味線、尺八が脇を固めるなど、芸達者な皆さんも親睦に一役かっています。



前列左から小松副理事長、浅野理事長 後列左から小川さん、清宮常任理事、西川専務理事

事務員の皆さん



都営地下鉄新宿線・東京メトロ半蔵門線の住吉駅から徒歩約10分の場所にある事務所



事務所にはお茶葉子の山が。来所した事業者と、お茶を飲みながら談笑することもしばしばあります

なんでもトピックス

地域のおすすめスポットやクラブ活動、名物ドライバーなどなんでもご紹介

巨大ショッピングモール出現!

昨年6月、事務所近隣のJR小名木川貨物駅跡地にオープンした「アリオ北砂」は、延べ床面積10万5000平米、専門店数119店、駐車場収容台数は2150台。

